

(平成 24 年 5 月 15 日)

課室名

新しい学校づくり推進室

件名	身延高等学校の学科改編について
経緯	<ul style="list-style-type: none">・大正 11 年 開校・平成 9 年 「山梨県高等学校整備新構想」に基づき理数科を設置。普通科 4 学級及び理数科 1 学級となる。・平成 14 年 普通科 3 学級及び理数科 1 学級となる。・平成 19 年 普通科における全県一学区制導入。・平成 21 年 「県立高等学校整備基本構想」策定。 <p>[専門教育学科] 一方、定員割れが続き、今後も定員を満たすことが困難と予測される高校、教育課程の実施に苦慮している高校は、学科の改編や存廃について検討します。</p> <p>[総合学科] これまでの設置方法に加え、総合学科のメリットを普通科の改編に活用し、「普通科目を基軸にした総合学科」の設置について検討します。</p> <ul style="list-style-type: none">・平成 22 年 普通科 2 学級及び理数科 1 学級となる。
内容	<p>「県立高等学校整備基本構想」に基づき、教育内容の更なる充実と高校の特色づくりを図るため、普通科と理数科の募集を停止し、普通科目を基軸とした総合学科に改編する。</p> <p>○ 改編後に開講する科目群</p> <ol style="list-style-type: none">① 理数科学科目群・・・理科や数学など自然科学系の進学に重点をおく。② 人文社会科目群・・・国語や英語、歴史や経済、国際関係など人文社会系の進学に重点をおく。③ 福祉健康科目群・・・生活や健康などの医療福祉、食物栄養、保育、体育の進学系に重点をおく。④ 文化情報科目群・・・郷土文化や情報に重点をおく。芸術、社会、情報などの進学系及び就職を含む。 <p>「科目群」とは、「普通科目を基軸にした総合学科」の特色を生かし、生徒が自分の興味・関心や進路希望に応じて自由に科目の選択ができるように採用した考え方であり、「系列」の概念を拡大したものである。</p> <p>○ 改編の理由</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 普通科・理数科ともに定員割れが続き、地域の中学卒業者数の減少率も高いことから、現状のままでは今後も定員を満たすことは困難と予測される。(2) 総合学科に改編することにより幅広い教育課程を編成でき、国公立大学進学から専門学校進学・就職など生徒の多様な学習ニーズに応えられる。(3) 総合学科の原則履修科目である「産業社会と人間」を通して、個々の生徒職業や生き方について学ぶことができ、キャリア教育の一層の推進が期待できる。

問い合わせ先：新しい学校づくり推進室 加賀美 TEL055-223-1788 (内線 8 3 0 6)